

# <様式 A>

※試合毎の投球数は、  
様式 Bより転記する。

# 投球数確認シート

【本部提出用】(試合終了後チームで保管)

大会名 :

チーム名 :

日本リトルシニア中学硬式野球協会

球 場 名		投 球 数														
		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		
背番号	投 手 名	第 回戦	3連投	準々決勝	3連投	準決勝	3連投	決勝戦	3連投							
		球 (可・否)	(可・否)	球 (可・否)												
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
球場責任理事(役員) 確認サイン																
球場責任審判員 確認サイン																
監督 確認サイン																

### 【投球数制限】

注) 打席の途中で制限数に達し当該打者の打席終了まで投球した場合、制限数を( )外、実際に投じた投球数を( )内に記入する。

- ① 1日最大90球以内とする。
- ② 連続する2日間で130球以内とする。
- ③ 3連投(連続する3日間)する場合は、1日目と2日目の投球数合計を90球以内とし、3日間の投球数合計を130球以内とする。  
なお、4連投(連続する4日間)は禁止する。
- ④ 上記 ① ② ③の場合において、打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認め、制限数を超過した投球は投球数にカウントしない。
- ⑤ 大会中は1日90球投球後、翌日投球を休めば3日目は90球の投球可能。
- ⑥ 打者に対して投じた投球がボークとなった場合は、投球数にカウントする。また、12秒・20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。

- ⑦ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球は投球数にカウントする。また、雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑧ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、統一ガイドラインに則った投球数制限で投球するようお願いします。

### 【本シートの運用方法】

- ① 試合終了後、本シート(原本)に投球数を球場責任審判員が記入・サイン後、球場責任理事(役員)及び、監督へ確認を求め、サインを受ける。
- ② 監督は、サインされた本シート(原本)を次の試合まで保管する。
- ③ 監督は、次の試合開始前に本シート(原本)とコピー2部を大会本部へ提出する。  
注) 連戦の場合は試合前の攻守決定時に投球数確認シートを相手チームに開示する。
- ④ 鉛筆での記入と複写したシートは、原本としては無効とする。